



令和7年 4月24日(木)
(2025年)

No. 16369 1部377円(税込み)

発行所

一般社団法人 発明推進協会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001

[電話] 03-3502-5493

特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術
予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年75,090円 6カ月39,165円
(税・配送料込み)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

発明推進協会ウェブサイト <https://www.jiii.or.jp>

目次

☆知財の諸課題 第1回 (吉備国際大学・大阪工業大学卒業研究会)

AIの発明者、著作者への非該当性の再考察 -DUBUS判決を契機として- (1)

☆知的財産関連ニュース報道(韓国版) …… (10)

知財の諸課題 第1回 (吉備国際大学・大阪工業大学卒業研究会)

AIの発明者、著作者への非該当性の再考察

- DUBUS判決を契機として -

吉備国際大学・大阪工業大学卒業研究会代表 生駒 正文
大阪経済法科大学法学部講師(非常勤講師) 土井 典子

はじめに

AIの学習能力を驚異的に高めた「ディープラーニング(深層学習)」の基礎開発への多大な貢献により2024年のノーベル物理学賞を受賞し、「AIのゴッドファーザー」とも呼ばれるGeoffrey E. Hinton博士は受賞発表の会見の場で、AIが人類にもたらす利益に

ついて語ると同時に、AIが人類より賢くなり人類に代わって社会を支配する恐れについても言及し、その時期を早ければ5年後、遅くとも20年以内に起こり得る可能性を示唆した。

折しも、発明を自律的に発明した人工知能として、生成AIであるDUBUSを発明者として各国に特許出



令和6年

職員録

編集・発行 国立印刷局
2024年12月刊 A5判

上巻 中央官庁等

立法、行政、司法の機関、独立行政法人、国立大学法人、特殊法人等事項(役職・氏名)を収録。
978-4-17-073701-0 税込価格 14,960円(本体価格 13,600円 消費税(10%)1,360円)

下巻 都道府県・市町村等

都道府県・市町村等の事項(役職・氏名)を収録。
978-4-17-073702-7 税込価格 14,960円(本体価格 13,600円 消費税(10%)1,360円)

法令全書

編集・発行 国立印刷局 B5判 定価 8,910円(本体価格 8,100円 消費税(10%) 810円)

令和6年12月号(令和7年1月25日発行)及び令和6年総目録(令和7年3月中旬発行予定)をもって、廃刊となります。

ご注文は…各都道府県官報販売所及び政府刊行物センターへ

全国官報販売協同組合 〒114-0003 東京都北区豊島6丁目7-15 <http://www.gov-book.or.jp>